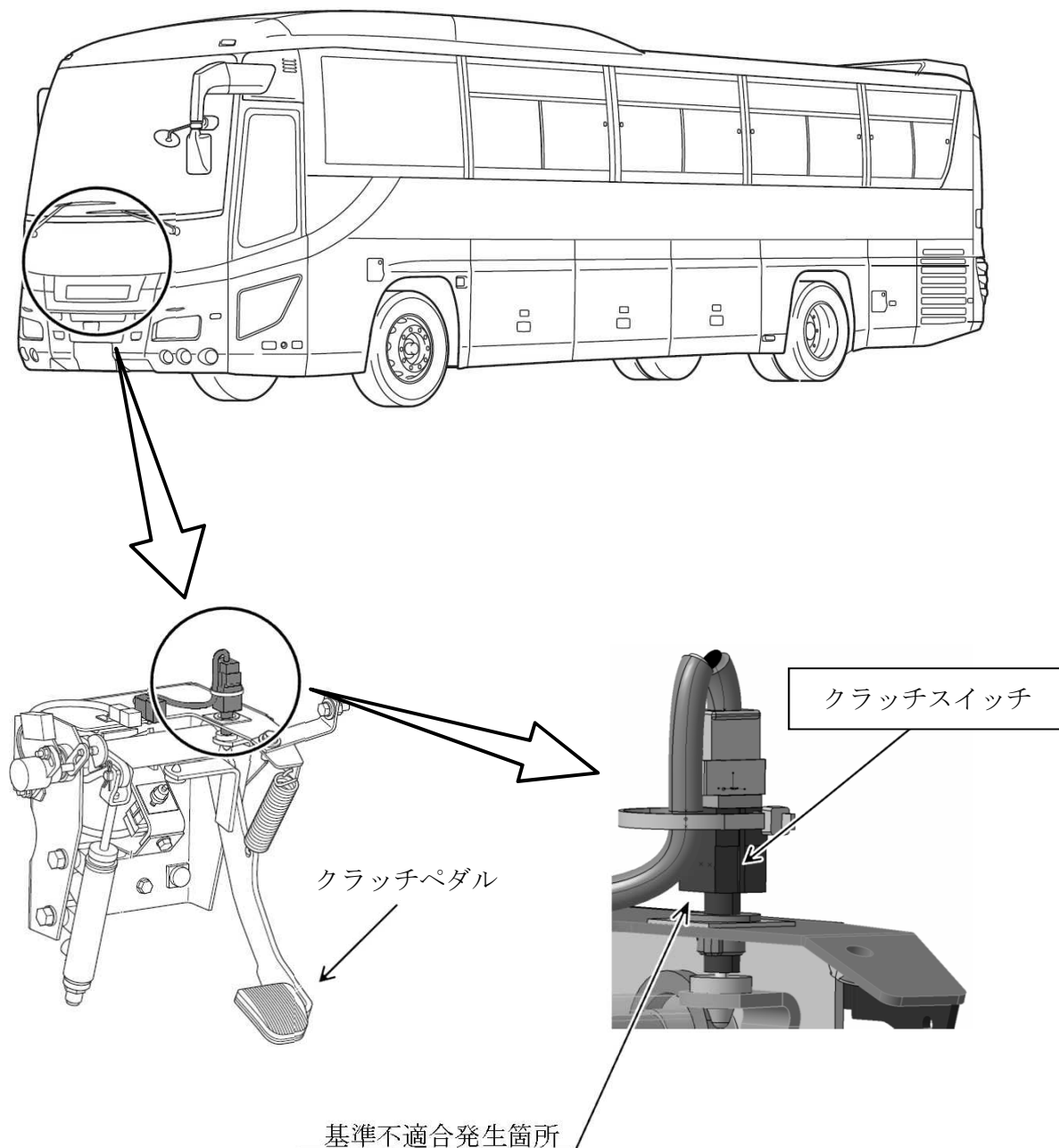


改善箇所説明図



大型バスのクラッチスイッチにおいて、車両への取付角度が不適切なため、可動接点用シャフトとリターン Springs が擦れて発生する摩耗粉が接点の表面に付着することがある。そのため、クラッチをつないだ際に導通不良となり、補助制動装置が作動しないおそれがある。

改善の内容

全車両、クラッチスイッチを対策品に交換する。

識別 : ネームプレートに識別ペイント (黄色) を塗布する。

注 : は、措置する部品を示す。